

第4回議会報告会（文教民生委員会） 報告

今議会報告会におきまして、当委員会からは、これまで各議員が議会質問などを通して要望・提案し、実現された事業、及び現在進行中の事業につきまして、当委員会が所管する福祉・教育などに関するものを、5点ご報告させていただきます。

第1点目といたしまして、国民健康保険の 広域化 及び税率改正に関してご報告します。

国民健康保険は今年4月から 千葉県が館山市と共に運営することになりました。これは、市町村という小さい単位で運営を行うより、広いエリアである県で運営を行った方が財政は安定し、かつ 住民の国民健康保険の負担額の格差が小さくなるためです。

この制度改正は館山市にとってプラスであり、所得にかかる税率を0.3%、世帯別平等割額を3600円 下げることにより 市民負担を減らすことができました。また、この成果は市民の皆様の協力により、国民健康保険税の徴収率が向上したためでもあります。

なお、市民の皆様の窓口は館山市役所のみであり、国民健康保険の利用にあたっての変更はございません。

2点目は、介護保険料の今後3年間の据え置き についてです。

介護保険料の料率は3年ごとに見直すことになっておりますが、館山市としては平成30年度から32年度におきましても、過去3年間と同額のまま据え置きに致しました。

一方、介護保険の利用はますます増加傾向にあり、過去の貯金を取り崩して負担増を避けている状況です。引き続き介護予防により市民の皆様の健康増進と、介護保険財政の健全化に努めてまいります。

3点目といたしましては、学校給食センターの建替え に関してです。

老朽化に伴う建替えが課題となっている学校給食センターですが、昨年の段階では建設費用は約20億円という大きな負担が見込まれておりました。しかしながら、議会と執行部においてコスト削減の努力を重ねた結果、約14億円まで費用を縮小することができました。なお、建設及び運営においては、民間活力を導入するPFI方式を採用致します。

今後のスケジュールですが、平成31年度から建設を行い、新学校給食センターからの給食提供は平成32年9月の2学期より行う見込みになっていきます。

4点目は、第三中学校の耐震化と今後の学校再編 についてです。

第三中学校の耐震強度不足が判明してから約4年が経過しておりますが、今年度は建替えの基本設計に入りました。約30億円の費用が予想されることから、難点となっている財源については国からの補助金の確保に取り組ん

でおります。今後のスケジュールとしては 実施設計及び建設を行い、平成34年4月の開校を目指しております。

なお、これからの市全体における小中学校等の統廃合については、学校再編調査検討委員会にて協議・意見交換などを行い、平成32年度末までに結論を出す予定です。

5点目といたしましては、小中学校等へのエアコン設置 に関してです。

近年の気温上昇により、市としてもエアコンをなるべく早期に設置したいと考えております。一方、市財政も厳しい面もあることから、議会として国に、補助金の拡充を強く求める意見書を9月に提出致しました。今後とも設置に向けての努力を続けてまいります。

当委員会では引き続き、医療・介護・教育及び文化等に関する課題に取り組み、市民福祉の向上を目指し、市民の皆様とともに協力しながら、より住みやすいまちづくりを目指していきたいと考えておりますので、今後とも、ご理解とご協力をお願いいたします。

以上で、文教民生委員会からの報告を終了いたします。